

実需対応型多品種・小ロット・QR対応浸染専門工場  
新会社「株式会社クレスポ」設立について

小松精練株式会社（本社：石川県能美市 社長：任田賢久）は、実需直結対応のための多品種、小ロット、クイックレス ポンス（QR）に対応した染色ビジネスモデル及び専門工場設立を模索しておりましたが、2月2日付けで加越産業株式会社（本社：石川県能美市 社長：安部俊和）の株式100%を取得、「株式会社クレスポ」としてスタートを切ることとなりました。

当社は、従来より繊維業界川下より要望の強い多品種、小ロット、QRへの対応、見本反などの商品開発のスピードアップを目的とした子会社の設立を目指しておりました。

当方針に対し、1993年に(株)ドムを設立し、フリーロットプリント事業を開始いたしました。

しかし、浸染については第一段階では織布メーカー、ニッターが多品種、小量、QR対応を行うことが繊維産業の生産・流通のプロセス効率を高めると判断し、織布メーカー、ニッターにオールマイティ型染色機"染料役者"の設置と当社の技術指導による川下のニーズ対応を進めてまいりました。

（販売台数80台）

しかし、素材バリエーションの拡大と加工種類の多様化、ニーズの対応を厳しく求められる時代となり、

この度、本格的に専用の浸染工場設立を検討した結果、上述の加越産業(株)の株式を100%取得したものであります。

新たに設立した(株)クレスポは、合成繊維、天然繊維、複合素材など各種織・編物のフリーロット染色工場としての多品種・小ロット・QRへの対応に加え、小松精練(株)の持つ各種加工技術、及び一部設備増強を行い、商品開発から実需素材の供給という重要な役割を担う会社として位置付けております。

以上により(株)クレスポは、小松精練(株)の後加工技術を活かした商品開発に加え、フリーロットプリントの(株)ドム、ナイロン染色のケーエス染色(株)との連携、更に小松精練のマーケティング力・営業力による受注拡大が見込めるなどシナジー効果を最大限に発揮することが可能となる。

(株)クレスポは、ポリエステル、ナイロン、レーヨン、綿、その他複合素材など多彩な品種を取り扱い、最小5mからの500mの量産までの対応が可能なフリーロット染色工場となる。同時に、生機からなら2泊3日、下晒であれば1泊2日の納品を目標として、状況によっては更にフレキシブルな対応の取れるQR体制を構築いたします。当然、小ロット・見本反から量産までの安定した品質の商品造りを行える体制を有しております。

今回の新会社設立により、当社は、合成繊維、天然繊維、複合素材での多品種・小ロット・短納期生産の重要な基地を持つこととなります。

## 1. 株式会社クレスポの概要

- ①社名…株式会社クレスポ（英文表記名 CRESPO Co.,Ltd.）
- ②代表者…代表取締役会長 高木 泰治（現小松精練株式会社 常務取締役（兼務））  
代表取締役社長 安部 俊和
- ③資本金…2000万円
- ④事業内容…合成繊維、天然繊維、複合素材の小ロット・多品種・短納期染色加工
- ⑤取り扱い品目…ポリエステル、ナイロン、レーヨン、綿、その他複合素材
- ⑥生産能力 …350万m/年
- ⑦売上計画 …6億円（平成18年3月期予定）
- ⑧設備投資金額…2億円（最新鋭染色機…5台、乾燥機等）

## 2. 株式会社クレスポの特徴

- ①生機から2泊3日、下晒からなら1泊2日を目標としたフレキシブルな納期対応ができるQR体

制を保有する。

②ミニマム5mから最大500mまで対応が可能なフリーロット染色工場です。

③素材バリエーションは、ポリエステル、ナイロンなどの合成繊維から、綿などの天然繊維、更には複合素材など多様な素材に対応できます。

④小松精練株のプリントも含めた後加工技術を駆使することによって多彩な加工バリエーションを提供することが出来ます。

⑤安定した品質の商品生産が可能です。

